

ニイハマ写真部 まち歩き撮影会



ようこそ 喜光地商店街



① 道しるべ

この周辺の道筋は、江戸時代から旅人、遍路、商人のための旅籠、かご屋などがあったため、『**ごんびら大門まで十五里**』『**土佐国これより三宝山へ十二里**』と刻まれた道しるべや遍路道の道しるべがある。



② 料亭旅館喜楽

大正初期に開業。木造3階建の意匠を凝らした美しい建物。和風情緒あふれる立派な階段のある玄関がみどころ。官公庁の方が多く訪れていたといわれており、十海信二や、河東碧梧桐も常連客だった。



③ 豊川稲荷・歓喜寺跡

大正5年にオープンした芝居小屋『キコク座』の敷地内にあったお稲荷さんを、キコク座閉館後現在地に移設。毎年7月第3土曜に開催されている稲荷市は、もともとはキコク座のお稲荷さんの縁日だった。



④ 驢馬(ろば)

新居浜人のソウルフード『ざんぎ』の有名店跡。レトロな看板や『ろば』の文字が入ったガラス窓がある。(現在は宮原町で営業している)



⑤ 東屋酒店

築145年以上。敷地を囲む塀は、石積み・イギリス積みのレンガ・瓦が一体になっていて、和と洋のコラボが特徴的。



⑥ 合田呉服店

創業明治28年。太鼓台の飾り幕職人である合田氏の作品展示がある。幕刺繍のほかに、太鼓台の房も作っている。



⑦ 藤田医院

コンクリート3階建ての白いレトロな洋館。縦長縦開きの窓が印象的。



⑧ 喜光地児童遊園地

可愛いシーソーなどの遊具がある公園



⑩ 今井醤油醸造所

明治34年創業。暖簾のかかる店先や、趣がある店内もみどころ。創業以来受け継がれている伝統手法でもろみ作りをしている。敷地内には醤油の濃く美味しそうな香りが漂う。



毎週開催!!『日曜朝市』
野菜、惣菜、乾物、高知から来る魚屋さん、お茶の量り売り、焼き芋の販売などにぎわう。
【開催時間】8:00~12:00

【株式会社エスココーポレーション】
自動車販売、修理、リムジンサービスなどを行う会社。ショールームには、美しいブルーの1958年式シボレー・インパラ、屋外にはリムジンが展示されていて、撮影心をくすぐる。



水路と常夜灯があるまち並み

水路を辿ると、次々と自然石でつくられた常夜灯に出会う。「瑞應寺の金毘羅宮へ向かう、金毘羅参りの目印」という説や、「水番のための、水路分岐点の目印」など由来は諸説あるが、すべて明治時代に建てられたもの。

Hello!
NEW
新居浜

喜光地商店街周辺
2019年1月26日(土)
10:00~12:30